

特別活動**「人権週間の取組」****横浜市立洋光台第一小学校****単元目標**

- ・手話ダンスを覚えることにより、手話の基礎的なことを学び、手話がコミュニケーションの手段の一つであることを知る。
- ・手話ダンスを学び体験することで、それぞれの違いを認め合い、心を寄せて、ともに生きていこうとする心情を育て、学級生活に生かす。

(1) 実施時期

11月中旬

(2) 対象（学年等・人数）

1・2学年 170名

(3) 指導者（教諭・外部講師等）

外部講師：手話ダンスサークル「さくらの会」（3名）

(4) 実施内容

- ・歌詞を手話で表し、曲に合わせて手話ダンスを体験する。
曲目「世界中のこどもたちが」「さんぽ」

(5) 成果

児童感想から

- ・手話が、大切なコミュニケーションの手段だということが分かった。
- ・手話を使って、会話ができることが分かった。
- ・いろんな手話ができ、楽しかった。
- ・歌に合わせて手話ができ、うれしかった。

(6) その他

人権週間は、まだ先だったが、学校を開く週間に保護者にも参観してもらえるように、この時期に実施した。